

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新石切駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令順守で適切
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令順守で適切
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			エレベータ設置・シンプルな空間設定
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			会議・朝礼・面談等を実施
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表等を元に意向を聞き取り改善につなげる
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開済み
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部評価は現在行っていないが常に業務改善を心掛けている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全国サポート教室対象のウェビナー研修・初任者研修・定例研修を月に1回実施、さらにブロックでのグループワーク研修・マネジメント研修実施、室内での毎日の療育振り返り・今後の課題等について話し合うなど常に資質向上に向けた取り組みの充実を図っている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・相談支援事業所等、担当者会議に出席している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを利用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援振り返り会議を毎日行い立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援振り返り会議で検討するとともに指導者自身の専門性が発揮されるよう担当者も固定しないなど工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			特に長期休暇利用に関しては個別療育時間外に自習時間を設け、研究課題・自主課題の支援や工作・読書感想文など要望に応じた支援を行っている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			月に2回集団SSTを実施しその状況を参考に支援計画を作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を行い日々確認している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			可能・かつ緊急の場合はその日に実施。それ以外は翌日に振り返りを行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を詳細に取り、支援の改善充実につなげている
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1回のモニタリング・相談支援事業所会議等に参加している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者・担当者が参画している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な児童は在籍していない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			該当者が出た時点で情報提供をしていく予定である
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後参加できるような方策を検討していきたい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	必要な場合の家族支援はその都度行っている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			説明書をお渡しし契約時に丁寧な説明を行っている
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			待機時を活用したり、電話相談など、積極的に必要な助言を行っている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		要望があれば今後検討していきたい
非常時等の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			1か月に1度お知らせにて配布するとともにLINEでの情報提供を毎週末に行っている
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもに関しては配慮している
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後の課題とする
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアル作成し、教室内に掲示周知している。また防災計画を立案し毎月訓練を実施している
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			同上 飲料水・食料備蓄も行っている
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアル作成し定期的な研修を実施している
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在やむをえず身体拘束が必要な児童はいない。契約時に十分な説明をして個別の支援計画の特記事項に記載予定
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の指示書提出者はいない
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成しファイリングして共有している

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新石切駅前校

保護者等数（児童数）：28 回収数：16 割合：57%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			冷暖房の調整を適切にしてほしい⇒体温調整にはばつきがあるので
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	5		宿題解答で間違いが見られた。⇒フィードバック時にご指摘下さるようお願いします。 毎回でなくともよいが希望の先生に教えてもらえたらうれしい⇒できるだけ希望に添えるよう耳を傾けたいと思います。 子どもに負けていて主導権が子どもにあるように感じ、子どものペースに不安を感じている ⇒指導員の経験や力量に違いがあるとおもいますが室内研修や振り返り等で満足いただける支援ができるよう頑張ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	2		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	14	2		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	4		本人がやりたいことを取り入れてもらってる ⇒今後も希望を聴くなど工夫していきます
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	10	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1	1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	7	

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	6	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	3	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	4	風邪・咳・くしゃみなどマスク着用の徹底をして欲しい➡そのように対応していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	7	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	楽しみにしているが勉強時間を増やして欲しい➡長期休みの際など療育前後の時間に自習時間を設けていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	2	支援時間が1時間以上の枠もあれば良い➡長期休みの際など療育前後の時間に自習時間を設けていきます。 急な日程追加・時間変更等柔軟に対応して頂きありがたい➡LINEの活用等でさらにご希望に添えるようしていきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。